



## みんなで学び語り合おうSOGIEとLGBT 『多様な性と生、そして人権』

1 回 目	<p><b>2022年7月17日(日) 11時00分～16時30分</b></p> <p>◆11時～12時30分(10時45分受付開始): 学習会 「多様な性のあり方 ～「良かれと思って」「悪気なく」の落とし穴～」 講師: 松岡 宗嗣氏 (一般社団法人fair代表理事) (定員 オンライン50名・来場15名マスクの着用をお願いいたします)</p> <p>◆13時30分～16時30分(13時20分受付開始): 交流会 (定員 20名 対面のみによる実施。マスクの着用をお願いいたします)</p>
2 回 目	<p><b>2022年10月16日(日) 11時00分～16時30分</b></p> <p>◆11時～12時30分(10時45分受付開始): 学習会 「性のモノサシから考える男女共同参画社会」 講師: 藤田 哲章氏 (NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会副理事長・社会教育士) (定員 オンライン50名・来場15名マスクの着用をお願いいたします)</p> <p>◆13時30分～16時30分(13時20分受付開始): 交流会 (定員 20名 対面のみによる実施。マスクの着用をお願いいたします)</p>
3 回 目	<p><b>2023年1月15日(日) 11時00分～16時30分</b></p> <p>◆11時～12時30分(10時45分受付開始): 学習会 「性のあり方とは？ ～安心して暮らすための性の健康について～」 講師: 池袋 真氏 (女性医療クリニックLUNA産婦人科医師) (定員 オンライン50名・来場25名マスクの着用をお願いいたします)</p> <p>◆13時30分～16時30分(13時20分受付開始): 交流会 (定員 25名 対面のみによる実施。マスクの着用をお願いいたします)</p>

[会場] 福岡市男女共同参画推進センター・アミカス 1,2回目: 研修室D 3回目: 視聴覚室

[対象者] どなたでも (申込み先着順)

[参加費] 午前の学習会は無料 午後の交流会は500円(当日受付にて)

[申込み方法・問合せ] チラシ裏面 (要予約)

[主催] LGBTの家族と友人をつなぐ会in福岡、NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会

[後援] 福岡市(福岡市男女共同参画推進センター・アミカス)

### 【オンライン配信で学習会参加の申込み方法】

下記のZoomミーティングに事前登録をしてください。

登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。先着50名。

1回目 2022年7月17日

<https://us06web.zoom.us/meeting/register/tJEIcqqgqDgiEtxCzqHpQ8-r7ZW9-3mXhtfc>



2回目 2022年10月16日

<https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZETf-6ggT4rE9Pi34yuCA-XX4G9Hlo5E9Df>



3回目 2023年1月15日

[https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZUsd-6vrjwuHNF0rIW8e\\_Ky-P\\_miwAsL6XJ](https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZUsd-6vrjwuHNF0rIW8e_Ky-P_miwAsL6XJ)



### 【アミカスへ来場して学習会参加・交流会参加の申込み方法】

①参加ご希望の回(1回目、2回目、3回目)

②参加ご希望の種別(学習会、交流会)

③参加者名(ニックネーム可) ④参加人数 ⑤連絡先

をご記入の上、メールまたはQRコードからお申込みください。

学習会のみ、交流会のみのご参加も可能です。

定員に達した場合はホームページ(<http://lgbt-family.or.jp/>)にて告知いたします。

ご確認の上お申込みください。

メールの申込先: [fukuoka@lgbt-family.or.jp](mailto:fukuoka@lgbt-family.or.jp)



お知らせいただいた個人情報、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外に利用することや第三者に提供することはありません。

【問合せ】 080-4820-2423 (古野)

私たちの会は・・・

「LGBTの家族と友人をつなぐ会」は、LGBTQ当事者・家族・友人たちによる会です。

社会に存在するLGBT(性的少数者)への差別や偏見をなくすために、そしてあらゆる人々が多様な生き方を認め合える社会を作るために設立されました。

どのような人も自分らしく安心して生きられる社会こそ本当の豊かな社会であると考えます。